

集 報

平成五年十月～十二月

大谷学會

◇大谷学会研究発表会

十月二十九日(金) 午後一時

於 多目的ホール

天台智顗の初期の禪法について

山野 俊郎 専任講師

悲哀について

——精神分析の視点から——

杉原 保史 専任講師

如意寺について

佐々木 令信 助教授

ゲートの救済観

友田 孝興 教授

還相回向論

幡谷 明 教授

大谷大学哲学会

◇研究談話会

十一月十八日(木) 午後二時

於 第二研究室分室Ⅰ

「精神分析的読解の可能と限界」

——J・ラカンの『盗まれた手紙』についてのゼミナール』の読みを巡って——」

番場 寛 専任講師

「シルクロードの少数民族」

池上哲司 教授

西洋哲学・倫理学会

◇秋季公開講演会

十二月十七日(金) 午後一時

於 尋源講堂

「現象学と解釈学」

大阪大学教授 溝口宏平氏

宗教学会

◇宗教学会秋期公開講演会

十二月十七日(金) 午後四時

於 尋源講堂

「宗教と現代の我々」

本学名誉教授 坂本弘氏

講演終了後、懇親会が催された。

社会学会

◇社会学会公開講演会

十二月九日(木) 午後二時半

於 多目的ホール

「タイ、沖縄そして日本」

——比較社会学的考察——

神戸大学教授 北原 淳氏

教育学会

◇教育学会ワークショップ

十二月四日(土)～五日(日) にか

けて、兵庫県三木市で催された。大竹

教授、大西、杉原、関口 専任講師をはじめ、学生多数の参加。

◇教育学会公開講演会

十二月十五日(水) 午後一時

於 尋源講堂

「エイズと共生の時代を迎えて」

日本性教育学会理事 今村要道氏

東洋史学会

◇東洋史・東洋仏教史学会公開講演会

十二月十七日(金) 午後二時半

於 二二〇一教室

「現代中国に歴史を読む」

——影射 ying she の構図——

京都大学教授 愛宕 元氏

東洋仏教史学

◇卒業論文中間発表会

十二月二日(木) 午後四時十分

於 二二二教室

○河邊 昌子 ランダルママ王の廃仏

○寺村 健一 法顯伝(仏国記)一考察

○夏川 聖子 中国密教——一行を中心にして——

にして——

○福島 朋樹 五斗米道について

○古谷 圭太 北周の三教論争——釈道

安の二教論を中心に——

中国文学会

◇卒業論文中間発表会

十一月一日(月)——二日(火)

於 談話室

参加 河内教授、若槻教授、特別研修員、院生、学部生ら三十名。

英文学会

◇研究発表

十二月八日(水) 午後四時半

於 二二二教室

センセイション・ノベルについて

——Wilkie Collins の *Armadale* を中心に——

特別研修員 浅井千晶氏

Shakespeare の宗教

多田 稔教授

文化学科

◇秋季史蹟見学ならびに補導懇談会

*一回生Bクラス、十一月二十五日

(木) 京都国立博物館へ。後小路助教授。学生十八名。

*一回生Cクラス、十一月二十五日

(木) 金閣寺・仁和寺方面へ。荒井助教授。学生十七名。

*一回生Hクラス、十二月十六日

(木) 京都文化博物館へ。舟橋教授。学生二十五名。

*一回生Iクラス、二回生Iクラス、

教授。学生二十五名。

十二月十七日(金)

京都文化博物館へ。鈴木教授、築山助教授。当日学生二十名。※その他の学生は、各自で見学した。

*二回生Aクラス、十二月二十日

(月) 京都文化博物館へ。石橋教授。学生二十二名。

*二回生Cクラス、十二月二十一日

(火) 京都文化博物館へ。片岡教授。学生二十六名。

*二回生Cクラス、十二月二十一日

(火) 京都文化博物館へ。片岡教授。学生二十六名。

幼児教育科

幼児教育科

幼児教育科

◇フェスティヴァル幼教93

※幼児教育科二回生による表現活動の発表会

○日時 平成五年十二月十八日(土)

午後二時三十分——五時

○場所 講堂

○内容(舞台) オペレッタ、合唱、楽

劇、ストーリーテリング、器楽

合奏、等。

(展示) 創作絵本、点描画、木

版画、銅版画、平面抽象、ギニ

ョール、面、等。